第十八号様式（用紙日本産業規格Ａ４）（第十条関係）

給与支払報告特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

※市町村記入欄	令和4年度	令和5年度	令和6年度

筑西市長　殿

令和　　年　　月　　日提出

給与支払者（特別徴収義務者）	所在地	〒
	フリガナ	
	氏名又は名称	
	個人番号又は法人番号	←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載
	特別徴収義務者指定番号	事業所の指定番号
	宛名番号	
担当者連絡先	所属	
	氏名	事業所のご担当者様
	電話	内線（　　）

事業所の内容

給与所得者			(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
フリガナ								
氏名								
生年月日	年　月　日							
個人番号								
受給者番号								
1月1日現在の住所								
異動後の住所								
			120,000 円	6 月から 12 月まで 70,000 円	1 月から 5 月まで 50,000 円	4 年 12 月 31 日	1（右から番号を記入）1．退職 2．転勤 3．休職・長期欠勤 4．死亡 5．支払少額・不定期 6．合併・解散 7．その他 事由・理由	3（右から番号を記入）1．特別徴収継続 2．一括徴収 3．普通徴収（本人納付）

該当する従業員の内容

異動の事由の通り

年間の税額

給与から天引きできた金額

残りの金額（従業員自身で納める金額）

退職日

1．特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）	特別徴収義務者指定番号	（新規）法人番号
	所在地	〒
	フリガナ	
	氏名又は名称	
担当者連絡先	所属	
	氏名	
	電話	内線（　　）

新しい勤務先へは、月割額＿＿＿＿円を［　］月分（翌月10日納入期限分）から徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号

納入書の要否（新規の場合のみ記載）［　］右から番号を記入　1．必要　2．不要

2．一括徴収の場合

理由［　］右から番号を記入

1．異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出があったため

2．異動が令和　年１月１日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日	徴収予定額（上記（ウ）と同額）
月　日	円

左記の一括徴収した税額は、［　］月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

3．普通徴収の場合

理由［　］右から番号を

1．異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出がないため

2．令和　年５月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため

3．死亡による退職であるため

※市町村記入欄

【提出先】〒308-8616　茨城県筑西市丙360番地　　筑西市役所財務部市民税課市民税グループ

御注意

1 黒のボールペン又はペンで記載してください。

2 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。

3 給与の支払いを受けなくなった者が、新しい勤務先において特別徴収の継続を希望する場合には、「異動後の未徴収税額の徴収方法」の欄の枠内に「１」と記入するとともに、「１．特別徴収継続の場合」欄に必要事項を記載してください。

4 一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。